

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	154
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民、事業者			
	意図	地域内に賦存する木質バイオマス資源を活用し温室効果ガスの削減を図る			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	公共施設への木質バイオマス活用機器の導入として、市内の小学校へ12台、下久堅ふれあい交流館へ1台の計13台を導入しました。 民間向け木質バイオマス活用機器設置への助成金は、ペレットストーブ8台、薪ストーブ（ボイラー）10台へ交付を行いました。 森林吸収源を活かした地域間交流の推進として渋谷区と交流を行い、夏と秋に計72名の参加がありました。		木質バイオマス機器導入推進				7,787	
			渋谷区とのみどりの環交流				200	
			ペレットストーブ運用にかかる費用				56	
	その他の経費					0		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	木質バイオマス機器の新規導入	件	35	30	31			
	渋谷区とのみどりの環交流参加人数	人	71	160	72			
	公共施設へのバイオマス活用機器導入	台	18	10	13			
	市民への木質バイオマス活用機器設置助成	台	17	20	18			
	森林吸収源を活かした地域間交流の推進	回	2	2	6			
30年度 決算 (千円)	予算額	8,164	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	8,043	(県) 県産材供給体制整備事業（1/2） 3,236千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(県) 信州産ペレット消費拡大事業（3/4） 450千円				
		県支出金	3,686	(そ) ふるさと寄附金				
		地方債	0					
		その他	2,231					
一般財源	2,126							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	4	8,164	8,043	もりのエネルギー利用推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		公共施設へこれまで導入してきた機種種の製造中止や部品供給の中止などの情勢の変化から、導入機種をFE式からFF式へ変更せざるを得なくなっています。そのため、1台あたりの導入単価が上がり、計画台数の導入が困難となってきました。また、民間向けペレットストーブの助成金の交付については、十分な募集期間と制度周知方法について、工夫した取り組みが必要です。							
上記の課題解決のための有効策		民間向けペレットストーブの助成金の交付について、平成30年度は県の補助要綱変更などで募集開始時期が遅れ、募集期間も短かったことから例年のない有料広報も含めて周知を図りました。その結果、前年度4台の助成金交付が平成30年度は短期間でしたが8台へ交付することとなりました。							
次年度に向けての取り組み		引き続き木質バイオマス機器の導入推進を図りつつ、15年が経過した公共施設ペレットストーブ機器については、優先度を判断しながら、引き続き政策効果を発揮できるようメンテナンスと既存機器の更新を中心に取り組みを進めます。民間向けペレットストーブの助成金の交付については、引き続き利用推進を図ります。							